

栃木県におけるごみ拾い活動（取組内容）

1 栃木の環境美化県民運動 H元～

- 散乱ごみ一斉収集等の実施
- ごみの持ち帰りや不法投棄防止の呼びかけ
- 運動の周知及び散乱ごみ問題の啓発

通年 市町による環境美化活動

5月最終日曜日 県下一斉清掃

- 参加人数 168,494人
数値を把握していない宇都宮市、さくら市、茂木町を除く
- 収集量 102.4トン
数値を把握していない宇都宮市、さくら市、下野市、茂木町を除く

2 愛ロード・リバー・パークとちぎ

（傷害保険加入、看板設置、用具支給、表彰）

愛ロードとちぎ（243団体R3.3.31現在）H13～

対象：県管理3桁国道及び県道

頻度：6回/年以上

愛リバーとちぎ（83団体R3.3.31現在）H15～

対象：県管理一級河川

頻度：3回/年以上

愛パークとちぎ（52団体R3.3.31現在）H15～

対象：県営都市公園

栃木県におけるごみ拾い活動（取組内容）

3 県職員ボランティア清掃 H21～

- 本庁舎周辺の清掃（5, 6, 10月）
- 地方合同庁舎周辺の清掃（5月）



4 栃木の森里川湖清掃活動等ポータルサイト R2～

- 清掃活動の取組の輪拡大、海洋流出プラごみゼロに！
- 登録21団体（R5.6.30現在）

宇都宮海さくら/宇都宮市河川課/宇都宮大学環境改善学生サポーターECHO/
海と日本プロジェクトin栃木県/奥日光清流清湖保全協議会/
上稲葉・自然を守る会/サンエコサーマル(株)/鈴運メンテック(株)/
(株)セルクリーンセンター/(株)ダイセキ関東事業所/栃木県
公益社団法人栃木県産業資源循環協会青年部/
栃木県なかがわ水遊園（公益財団法人栃木県農業振興公社）/
那珂川をきれいにする会/仲田総業(株)/那須塩原市立塩原小中学校/
日本サーファクタント工業(株)/ハートランドまちづくり隊/
ふれあいの森伊勢崎/(株)八幡/渡辺産業(株)

栃木県におけるごみ拾い活動（取組内容）

5 スポーツGOMI拾い大会 R3～

日時 7月22日(土) 8:30～
場所 小山運動公園
参加 20チーム
備考 全国大会県予選



スポ GOMI は決められた競技エリア内で制限時間に拾ったごみの量や種類に応じて与えられるポイントをチームで競い合う日本生まれのスポーツです。チームワークと戦略次第では年齢や性別に関係無く、誰でも勝てる可能性があります。今回、初開催となる「スポ GOMI ワールドカップ」は世界 20 カ国で予選大会が開催され、日本代表を含む 21 カ国が出場し 2023 年 11 月に東京にて「スポ GOMI WORLD CUP 2023」が開催されます！

大会日時 2023 年 7 月 22 日 (土)
※少雨決行、荒天中止とさせていただきます
8 時 30 分～ 11 時 00 分 (受付 8 時 00 分)
集合場所 小山運動公園 わんぱく広場 小山市向野 187
3 名のチームでお申し込みください
募集期間 2023 年 7 月 14 日 (金) まで
定員：先着 20 チーム

主催：栃木県、(一社) ソーシャルスポーツイニシアチブ
共催：栃木ゴールデンプレース、白鷲大学、フタバ食品 (株)
アサヒ飲料 (株)
企画・支援・統括：日本財団
協力：(株) ファーストリテイリング

<参加条件>
※12才以下のメンバーが1名でも含まれる場合には18才以上の方をメンバーに含めて下さい。
※優勝したチームは日本 STAGE に参加することが出来ます。
※お一人様 1 エリアの参加となります。他のエリアでの参加が発覚した際には失格となります。

日本 STAGE 2023 年 10 月 9 日 (月・祝) @東京

<注意事項>
※当日は動きやすい服装 (ジャージ、スニーカーなど) で参加下さい。
※軍手、ごみ袋などの用具は全て用意しています。
※雨の心配がある場合は雨具をご用意ください。
※当日撮影させていただいた動画や写真については後日、広報物等に掲載させていただく場合があります。予めご了承ください。
※雨天中止 (少雨決行) です。中止の場合、当日の午前 7 時までにチーム代表者へメールにて連絡します。



6 その他 知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム

日時 令和 5 (2023) 年 6 月 15 日 (木) 午後 2 時～ 3 時 30 分
場所 栃木県庁本館 6 階大会議室 1

参加者 県内各市町の中学生 27 名
(宇都宮市)

ゴミがなければ、住んでる人も住みやすくなると思います。私はボランティアクラブに所属しているのですが、ゴミ拾いや駅の掃除をしているので、私ができることは、そういった活動をもっと広め、自分が積極的に参加して、キレイな栃木県を創っていきたいと思います。

(栃木市)

周りの県から魅力的だと思われるのも大切だと思いますが、まずは県民から住みやすく、生活環境が良いと思われるのが理想だと思います。そのために私は県民としてゴミ拾いなどに積極的に参加し、町の景観を良くし、地域の人との交流を深めていきたいです。

ごみ拾い活動をとりにまく状況と課題

1 プラごみゼロ宣言の取組

- ① 3 R プラス 3 R を意識した行動 } 環境学習
- ② とちぎの環境美化県民運動への参加 } ※
- ③ ポイ捨てはダメ！ゼッタイ！ } ※
- ④ 配布品（スプーン等）が必要かの声かけ } 有料化制度
- ⑤ マイバッグの推奨 } 有料化制度
- ⑥ 再生材、紙、バイオプラ等への代替促進 } 展示商談会
- ⑦ 生分解性農業用マルチ利用促進 } 展示商談会
- ⑧ グリーン調達 } 率先垂範
- ⑨ 庁舎内分別回収徹底 } 率先垂範

2 ※清掃活動等の取組

- とちぎの環境美化県民運動
自治会員世帯からの参加
- とちぎの森里川湖清掃活動登録ポータルサイト
21団体
- スポーツGOMI拾い大会（R5年度開催予定3大会）
小山大会参加チーム60人



取組者となりうる潜在的なターゲットを
取りこぼしている

ごみ拾い活動をとりにまく状況と課題

3 ごみ拾い活動が持つ多面的な効果

- 海洋への流入防止
河川を通じて流れ込む海洋プラごみの削減
- 意識の喚起と教育
参加者や周囲の人々に対しての意識喚起の機会、プラごみの長期的な問題についての教育
- 個人の行動変容と広報効果
個人意識や行動の変容を促す効果、社会的関心を喚起する広報効果

(課題解決)

更なるプラスチックごみ対策の
効果的な啓発のために

自治体、NGO、企業、市民団体、教育機関など、
異なるステークホルダーとの協力と
パートナーシップを構築し、共同でごみ拾い
活動と、ごみ拾い活動を切り口とした
プラスチックごみ問題の啓発活動に
取り組むことが重要